

DaG3

取扱説明書



注意

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本書に記載されている以外の方法でご使用されると大変危険です。
- 本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。

もくじ

ご使用前に

安全にお使いいただくために	1
ご使用上の注意	2
製品を取り出した時に	4
ヒップシートの組み立て方・たたみ方	5

抱っこする

抱っこの仕方 (横抱き 授乳の補助・寝かしつけ)	7
抱っこのおろし方 (横抱き 授乳の補助・寝かしつけ)	8
抱っこの仕方 (タテ対面抱っこ・腰抱っこ)	9
抱っこのおろし方 (タテ対面抱っこ・腰抱っこ)	10

お手入れ

洗濯および日常のお手入れ方法	11
----------------------	----

その他

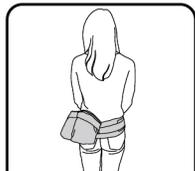
点検について	12
品質保証	12
本製品の『標準使用期間』について	12

安全にお使いいただくために

このたびは、DaG3をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この製品は、お子さまと外出するときなどに使用する1人用ヒップシートタイプの抱っこ補助具です。ご使用前に「各部の名称」(4ページ)をご確認ください。

DaG3は、ウエストポーチとヒップシートが一体化した製品です。
本製品は下記のようにご使用いただけます。



ウエストポーチ



横抱き
(授乳の補助・寝かしつけ)



タテ対面抱っこ



腰抱っこ

○安全上の注意

「警告」、「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害や損害の切迫度の大きさにより区分したものです。

いずれも安全に関する大変重要な内容です。必ずお守りください。

○使用できるお子さまの月齢について

(お子さまの発育は個人差がありますので月齢は目安にしてください)

※「腰すわり」とは、1人すわりができる状態のことです。

参考月齢	首すわり (3ヵ月頃)	腰すわり (7ヵ月頃)	12ヵ月	24ヵ月	36ヵ月	制限体重
横抱き (授乳の補助・寝かしつけ)	[Red bar from 3 to 12 months]					10kgまで
タテ対面抱っこ	[Red bar from 7 to 24 months]					13kgまで
腰抱っこ	[Red bar from 7 to 36 months]					15kgまで

○使用者の条件

- ・本製品は大人(保護者)の使用を対象としております。対象以外の方のご使用は絶対におやめください。事故につながるおそれがあります。
- ・本製品は健康な大人の使用を対象とした製品です。背中や肩、腰などに痛みや問題がある場合には絶対に使用しないでください。
- ・使用者の胴回りは60cm~105cmまでです。

表示	表示の内容
警告	・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。
注意	・誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

ご使用上の注意

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。

首がすわっていないお子さまや、1人すわりのできないお子さまの「タテ対面抱っこ」「腰抱っこ」には絶対に使用しないでください。



お子さまの身体が安定していませんので落下するおそれがあります。

「タテ対面抱っこ」「腰抱っこ」で使用中は必ず両手で支えてください。お子さまが落下するおそれがあります。



使用中に走ったり、飛び跳ねたり、前かがみや横曲げなどの無理な姿勢をとらないでください。お子さまが落下するおそれがあります。



ウエストベルトを正しく調整し、固定箇所を確実に締めて使用してください。

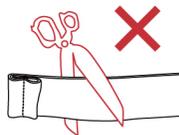


横抱き（授乳の補助）で使用する際は、必ず安全な場所に座ってご使用ください。



電車、バスでご使用の際は、必ず手でお子さまを支えてください。それ以外の乗り物では使用しないでください。落下するおそれがあります。

ベルトの先端の返し縫い部を解いたり、生地を切るなどしないでください。故障や重大な事故につながるおそれがあります。



使用中はポケットに硬い物や鋭利な物を入れないでください。また、物を詰め込み過ぎないでください。お子さまの身体に思わぬ負担をかけるおそれがあります。



家事などをしながら使用しないでください。両手で十分にお子さまを支えられず落下するおそれがあります。



料理の際は使用しないでください。ヤケドなどのおそれがあります。

ご使用上の注意

⚠️注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

授乳後約30分以内（※）や、連続2時間以上の使用はしないでください。お子さま、使用者が体調を損なうおそれがあります。



（※）お子さまのおなかの圧迫を避け、消化吸収を助けるため。



使用者の体調がすぐれないときや、痛みや不快を感じたときは使用を中止してください。



抱っこの際、お子さまの頭で前方の視界がさまたげられないようにしてください。また、足元が見えにくくなる場合がありますので、歩行には注意してください。



ほつれ、やぶれ、傷、あるいはバックルなどの部材が破損した場合は、ただちに使用を中止してください。そのまま使用した場合、事故につながるおそれがあります。

製品を火の近くや屋外に放置しないでください。熱や雨水などでバックルや生地などが変質し、事故につながるおそれがあります。



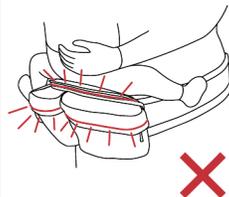
お子さまを抱っこする以外の目的では使用しないでください。破損や故障の原因になります。



はずした状態のバックルの開口部にお子さまが指などを入れないように注意してください。すき間に指が入って抜けなくなったり、ケガをするおそれがあります。製品を使用しないときは、バックルをとめた状態で保管してください。



ファスナーの開閉は、お子さまの手や足などをはさみ込まないように行ってください。

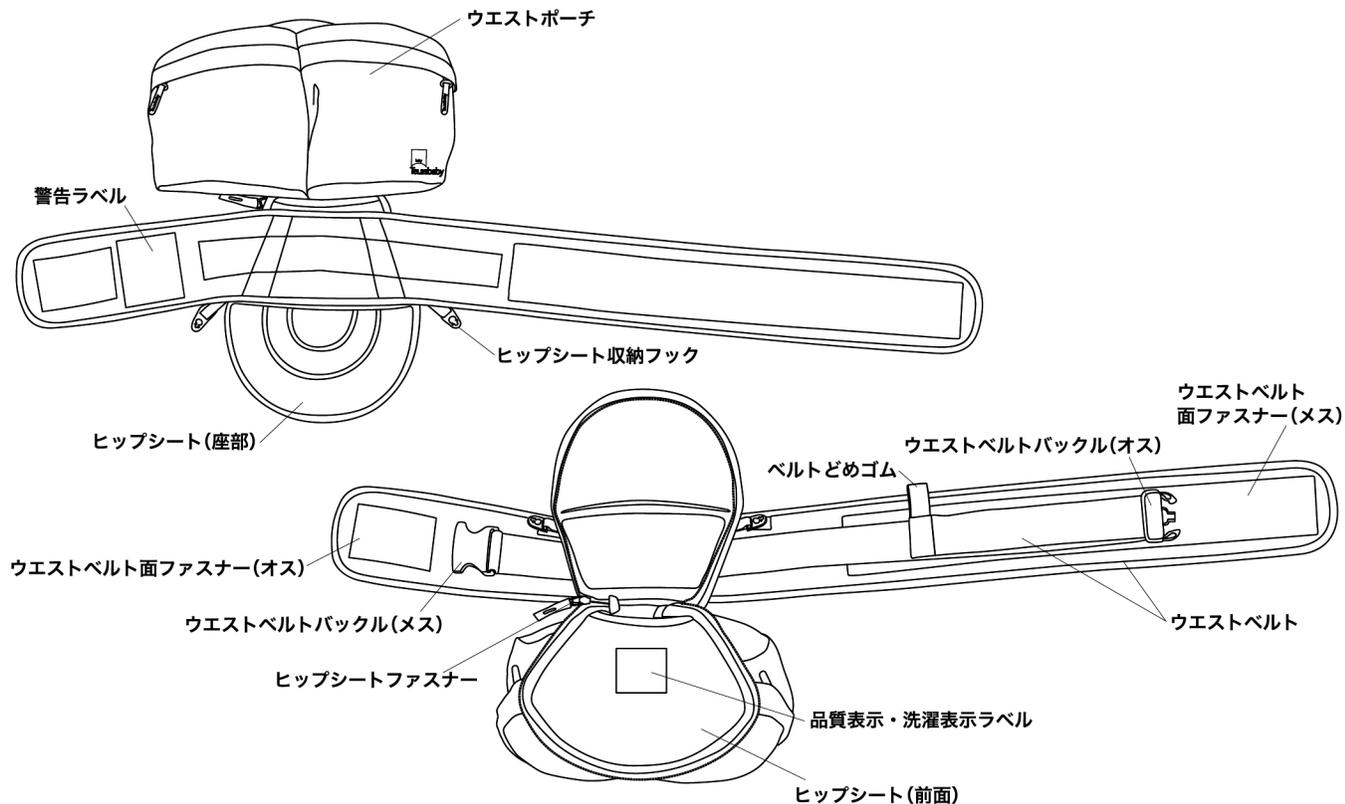


汗や水で湿った状態で強い摩擦をうけると、衣類などに色移りするおそれがあります。

製品を取り出した時に

- 製品を取り出した後は、部品が揃っているか、破損がないかを確認してください。
- 万一、欠品や破損がある場合は、お買い上げの販売店または弊社まですみやかにご連絡ください。

<各部の名称>



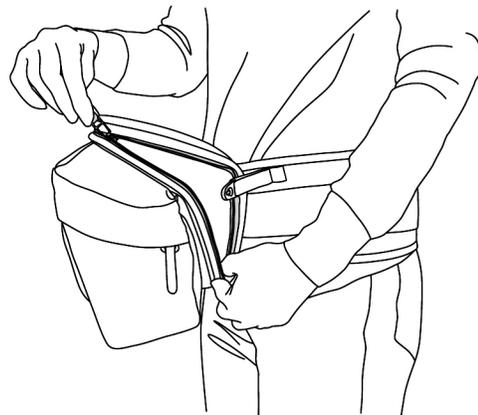
ヒップシートの組み立て方・たたみ方

組み立て方

① ヒップシート収納フックをはずす



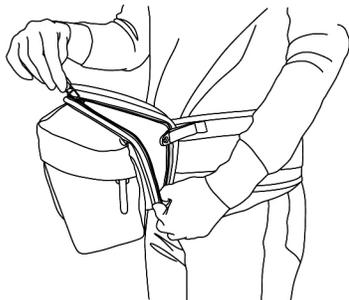
② ヒップシートファスナーを閉めて組み立てる



ヒップシートの組み立て方・たたみ方

たたみ方

① ヒップシートファスナーを開く



③ バッグ側をおこす



② ヒップシート座部を前にたおす



④ ヒップシート収納フックをとめる



抱っこの仕方 (横抱き 授乳の補助・寝かしつけ)

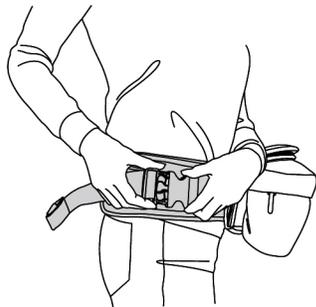
① ヒップシートを組み立てる

ヒップシートを本書の「**ヒップシートの組み立て方**」(5ページ)にしたがって組み立ててください。

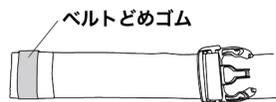
② ウエストベルトを体につける

ウエストに合わせて、ウエストベルトの面ファスナーをとめてください。次に、ウエストベルトバックルを『カチッ』と音がするまで差し込んでください。

ウエストベルトバックルのベルトのゆるみがないようにしっかり締めてください。



ウエストベルトのあまりは、ベルトどめゴムでまとめることができます。



③ お子さまを乗せる

安全な場所に座り、ヒップシートの上でお子さまを横抱きしご使用ください。安全のために、必ず手で支えながらご使用ください。



横抱き(授乳の補助・寝かしつけ)で使用する際は、必ず安全な場所に座ってご使用ください。お子さまの乗せおろしは、ソファやベッド、床の上など必ず安全な場所で低い姿勢で行ってください。

抱っこのおろし方 (横抱き 授乳の補助・寝かしつけ)

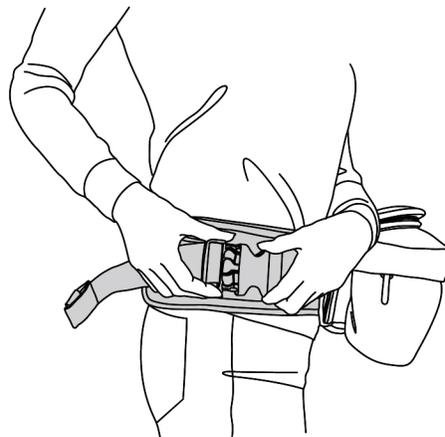
① お子さまをおろす

安全な場所に座った状態で、お子さまをおろしてください。

② ウエストベルトをはずす

ウエストベルトバックル、ウエストベルトの順にはずしてください。

ヒップシートをたたむ場合は、本書の「**ヒップシートのたたみ方**」(6ページ)にしたがってください。



抱っこの仕方 (タテ対面抱っこ・腰抱っこ)

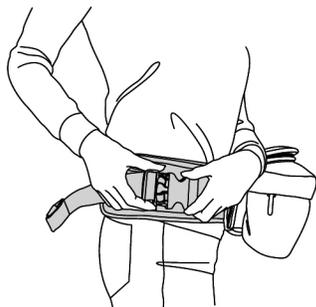
① ヒップシートを組み立てる

ヒップシートを本書の「ヒップシートの組み立て方」(5ページ)にしたがって組み立ててください。

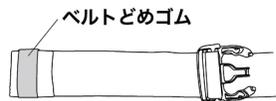
② ウエストベルトを体につける

ウエストに合わせて、ウエストベルトの面ファスナーをとめてください。次に、ウエストベルトバックルを『カチッ』と音がするまで差し込んでください。

ウエストベルトバックルのベルトのゆるみがないようにしっかり締めてください。

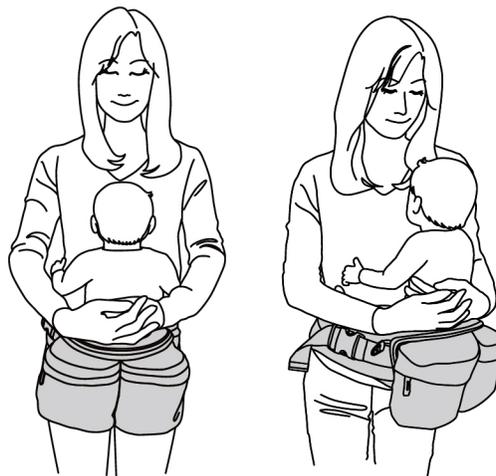


ウエストベルトのあまりは、ベルトどめゴムでまとめることができます。



③ お子さまを乗せる

お子さまと対面するように、ヒップシートに乗せて抱っこします。安全のために、必ず両手で支えながらご使用ください。



タテ対面抱っこ

腰抱っこ



お子さまの乗せおろしは周囲の状況を確認し、必ず安全な場所で低い姿勢で行ってください。

抱っこのおろし方 (タテ対面抱っこ・腰抱っこ)

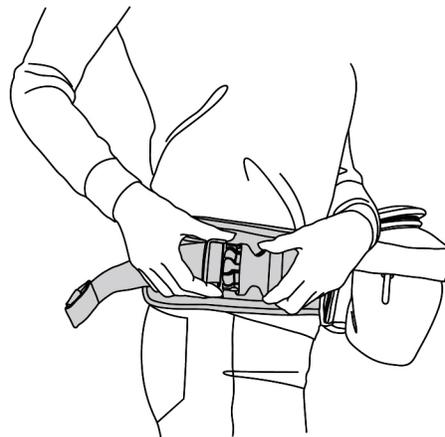
① お子さまをおろす

安全な場所で、お子さまをおろしてください。

② ウエストベルトをはずす

ウエストベルトバックル、ウエストベルトの順にはずしてください。

ヒップシートをたたむ場合は、本書の「**ヒップシートのたたみ方**」(6ページ)にしたがってください。



日常のお手入れ

○軽度の汚れの場合

湿らせた布で、たたいて汚れを落としてください。

○洗濯する場合

- ・30℃以下の液温で手洗いしてください。きついもみ洗いはせず、押し洗いしてください。
- ・洗濯の際は中性洗剤の使用をおすすめします。蛍光剤や漂白剤を含むものは使用しないでください。
- ・色落ちすることがありますので、他のものとは別に洗ってください。また、つけ置き洗いは避けてください。
- ・十分にすすぎ、軽く手絞りし、形を整えて日陰で平干ししてください。
- ・洗濯機、脱水機、乾燥機の使用はしないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。
- ・アイロン掛け、ドライクリーニングはできません。
- ・洗濯方法、生地素材については、製品本体に縫製されている洗濯表示ラベルをご参照ください。

点検について

- ご使用の際には、製品のほつれ、傷、やぶれ、バックルなどの部品の破損がないことを確認してください。異常がある状態で使用すると、事故につながるおそれがあります。

品質保証

製品の品質には万全を期しておりますが、万一製品に不具合や気になる点がある場合は、弊社またはお買い上げの販売店までお問い合わせください。

- 製品の保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- 保証期間中に部品の欠品、不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合は無償にて対応をいたします。
- 無償保証対応の際には、ご購入の記録が必要になります。領収書（レシート）は、本書とともに大切に保管してください。
- 保証は日本国内においてのみ有効です。
- 製造中止後の製品については、対応できないこともございます。
- また、次のような場合には保証はいたしかねます。
 - ・お客様の誤使用、改造、修理による故障および損傷。
 - ・災害や外部要因などによる故障や損傷。
 - ・業務用やレンタルなどでご使用され故障した場合。
 - ・製品の自然劣化（縫製品や樹脂部の変色、サビなど）。
 - ・日常使用に伴う劣化（縫製品や樹脂部のすり傷、塗装やメッキの剥がれ、カビや虫食いなど）。

本製品の『標準使用期間』について

本製品の『標準使用期間』は「新品購入後3年」です。
標準使用期間を経過した製品は、材料の経年劣化により、本来の性能を果せず危険を招くおそれがあります。
不測の事態に備えてご使用をお控えください。



ブランドサイト <http://www.telasbaby.jp/>

株式会社 ジャナ・ジャパン

東京都千代田区外神田6-14-3

製品に関するお問い合わせ

TEL 0120-033-332